

不登校対策グランドデザイン

【関係法令・通知】

『教育の機会確保法』H29.2施行
『不登校児童生徒への支援の在り方について(通知)』R1.10文科省
『COCOLOプラン』R5.3文科省

【実態】

・年間30日以上欠席の児童生徒数は増加傾向
R 2 小学校 87人 中学校 273人 計360人
R 3 小学校 131人 中学校 340人 計471人
R 4 小学校 139人 中学校 399人 計538人
・欠席の理由
学業の不振、友達関係、担任との関係、家庭の事情 等

心豊かな
「草加っ子」
の育成

不登校を生まない支援

不登校児童生徒への支援

多様なニーズ
に対応した
教育と支援

教育委員会の施策

人的支援の充実

- ・学習補助員（小・中学校）
- ・学級支援員（小学校）
- ・さわやか相談員（中学校）
- ・スクールカウンセラー（小・中学校）
- ・スクールソーシャルワーカー（全中学校区）

教員研修・会議

- ・学校支援指導員、生徒指導指導員による相談・指導
- ・草加市不登校対策研修会の開催
- ・草加市立小中学校問題解決支援チーム（チーム3S）

教育相談の充実

- ・さわやか相談室の設置（全中学校）
- ・臨床心理士による相談・カウンセリング
- ・ふれあい教室の開設
- ・オンラインによる支援

誰一人取り残すことのない支援

関係機関・関係者との連携

【関係機関】

- ・学校 ・幼稚園、保育園、認定こども園
- ・教育委員会 ・子育て支援センター
- ・フリースクール等の民間施設、民間団体
- ・地域ケアそうか ・社会福祉協議会
- ・児童相談所 ・福祉、医療機関 ・警察 等

【関係者】

- ・スクールカウンセラー ・民生委員 ・児童委員
- ・スクールソーシャルワーカー ・さわやか相談員
- ・福祉、医療関係者 等

学校の取組

魅力ある学校づくり

- ・豊かな心の育成（道徳教育の充実）
- ・わかる授業の工夫
- ・あたたかい学級・絆づくり（Q-U検査）
- ・将来に向けた生活習慣づくり・生徒指導
- ・保護者・地域との連携強化
- ・いじめ撲滅の推進
- ・ICTの効果的活用

草加1・3・7サポート

- 児童生徒が学校を欠席したときに、学校が組織的に対応
 - ・欠席1日 電話
 - ・欠席3日 家庭訪問
 - ・欠席7日 支援チーム（支援シート作成）

- 学校のみでの対応が難しい状況については、新たに支援体制を組んで対応を行う。
 - ・スクールソーシャルワーカーの活用
 - ・スクールカウンセラー・臨床心理士への相談
 - ・オンラインによる支援
 - ・ふれあい教室の活用 等

『幼保小中を一貫した教育』『地域とともにある教育』